

# JAMS NEWS

## Japan Association for Management Systems

日本経営システム学会 〒169-0073 東京都新宿区百人町1-20-3 バラードハイム703

### 日本経営システム学会 第41回全国研究発表大会のご案内

日本経営システム学会第41回全国研究発表大会は、平成20年12月6日(土)、7日(日)に、立命館大学で開催されます。つきましては、多くの方のご参加をお願い申し上げます。

#### 記

開催日：平成20年12月6日(土)、7日(日)

開催場所：立命館大学(びわこ草津キャンパス・エポック立命21)

〒525-8577 滋賀県草津市野路東1-1-1

連絡先：立命館大学 石田修一

TEL:077-561-2850 FAX:077-561-2850

E-mail: ishidas@mot.ritsumei.ac.jp

統一論題：「技術経営と経営システム」

参加費：会員5,000円、非会員6,000円、学生会員3,000円(当日支払いは1,000円高)

懇親会費：会員5,000円、非会員6,000円、学生会員5,000円(当日支払いは1,000円高)

参加申込：次号JAMS NEWS No.95に同封の振込用紙にて、11月28日(金)までに上記金額をお振り込みください。期限後に振込みされた方は、当日振込用紙の控えまたはコピーをお持ちください。

発表申込：本JAMS NEWS 10頁の研究発表申込書に必要事項を記入の上、10月3日(金)まで(厳守)で学会事務局宛にFax. (03-3371-5185)して下さい。なお、発表申込書のダウンロードおよび電子メール、フォーム等による申込みは学会ホームページ(<http://wwwsoc.nii.ac.jp/jams2/>)の全国研究発表大会のページからも出来ますのでご利用ください。

発表原稿締切：10月31日(金)まで(厳守)、学会事務局宛

#### ■学会発表に関する原則について

当学会では、口頭発表に関してJAMS NEWS 3頁(<http://wwwsoc.nii.ac.jp/jams2/html/prerule.htm>)に示すような原則に従って運営しています。口頭発表を申し込まれる前に、ぜひご確認ください。

#### ■大学院生の方へ(学生発表優秀賞について)

学生セッションでは、優秀な発表を審査して学生発表優秀賞を授与しています。大学院生であれば、正会員・学生会員に関係なく学生セッションにエントリーすれば審査の対象となります。ただし学生セッションの発表原稿は、会員の種別に関係なく2ページとなります。不明な点がございましたら、学会事務局へお問い合わせください。

大会会場へのアクセス :

学会ホームページの全国研究発表大会のアクセスマップ、立命館大学のホームページ(URL : [http://www.ritsumei.jp/accessmap/accessmap\\_bkc\\_j.html](http://www.ritsumei.jp/accessmap/accessmap_bkc_j.html))にはさらに詳しい情報が掲載されていますのでご利用ください。



J R南草津駅

近江鉄道バス「立命館大学行き」または「立命館大学経由飛島グリーンヒル行き」に乗車  
「立命館大学」下車 約8分

京阪電車 中書島駅

「南口バスターミナル1番のりば」にて  
京阪宇治バス、京阪京都交通の「立命館大学(BKC)直通バス」に乗車  
「立命館大学 (BKC)」下車 約32分

---

## 学会発表に関する原則について

---

当学会では、研究発表大会をスムーズに運営するために、口頭発表に関して次のような原則に従って運営しています。口頭発表を申し込まれる前に、ぜひご確認ください。なお、この原則は、大会委員会および大会実行委員会により運用されます。不明な点がございましたら、学会事務局へお問い合わせください。

### 1. セッションの種類と発表の資格

一般セッションでは、正会員だけが口頭発表できます。学生セッションは、大学院生であれば、正会員・学生会員ともに口頭発表できます。

### 2. 学生会員の発表条件

学生会員は正会員と連名でなくては、どのセッションでも発表できません。

### 3. 連名者の資格

研究発表の連名者は、全員会員でなくてはなりません。また、大会当日は、連名者も大会に参加することを原則とします。

### 4. 発表件数の制約

同一のファースト・オーサーによる研究発表は、3件目からは1件あたり5,000円を徴収します。

### 5. 口頭発表者の参加費支払い

口頭発表者は、発表原稿の提出時に参加費を支払うものとします。

### 6. 参加費の返還について

既納の参加費は、理由のいかんを問わず返還しませんのでご注意ください。

### 7. 発表のキャンセルと無断欠席

大会直前に発表キャンセルや無断欠席をされた場合には、次回以降の発表をお断りすることがありますので、十分ご注意ください。

---

## 第40回全国研究発表大会の報告

---

大会実行委員長 浅井 達雄

日本経営システム学会第40回全国研究発表大会が、2008年6月7日（土）と翌8日（日）の2日間にわたり、長岡技術科学大学で開催されました。今回は「イノベーションを生み出す経営システム」の統一論題のもとで、140名の方々が参加され、64件の研究発表と活発な討議が行われました。

初日は評議委員会、理事会、通常総会が開催され、昨年度の活動と決算の報告、また、今年度の活動方針と予算、及び新たな運営体制が承認されるなどの諸行事が行われた後に、特別講演として越後製菓 代表取締役会長 山崎 彬 氏が「イノベーションを生み出す経営革新」というテーマで、基調講演として摂南大学 経営情報学部教授の三藤 利雄 氏が「イノベーションはどう普及するか」というテーマでそれぞれ講演されました。その後の懇親会にも約80名の参加者が集い、交流を深めることができたことは有益であったと思われまます。

今大会は開催大学での会員数が当初1名という状況で、当地域の会員を順次増やしながらの準備でした。甲信越地域、関東はもとより中部、関西からも会員諸氏の強力な支援を得ることができました。また、地元諸団体や産業界の支援も得ることができ、無事開催できました。ひとえに関係各位のご協力とご支援の賜ものと、この場を借りて改めて御礼を申し上げます。

---

## JAMS 学生研究発表優秀賞について

---

表彰委員長 浅井 重和

平成 20 年度第 40 回全国研究発表大会（於：長岡技術科学大学）終了後、表彰委員会を開催し、司会者のご意見を聴取しながら慎重に表彰候補者を選考いたしました。その後、理事会の審議を経て下記の 3 名が学生研究発表優秀賞に決定しましたのでご報告いたします。

- |                                    |                |
|------------------------------------|----------------|
| 1. 「カオス性と長期記憶性を考慮した先物為替予測手法の研究」    | 石川 真吾（東海大学大学院） |
| 2. 「信用リスクを考慮した転換価格下方修正条件付き転換社債の評価」 | 中林 貢（早稲田大学大学院） |
| 3. 「京セラアメーバ経営における経営哲学の役割」          | 寺本 佳苗（麗澤大学大学院） |

---

## International Conference on Business and Information (ICBI2008) 開催の報告

---

大会実行委員長 立川丈夫

本学会は Japan-America Institute of Management Science (JAIMS) と共催で、2008 年 9 月 2 日（火曜日）と翌 3 日（水曜日）の 2 日間にわたり、米国 Hawaii 州 Honolulu 市の JAIMS を会場として、表記国際大会を開催しました。統一テーマは「Increasing Global Relationship through IT and Business」とし、広く学会内外・国内外から参加者を募集しました。初日の午前中には基調講演 2 件がありました。最初はハワイ大学の CIO である David Lassner 博士による「New Technologies and Fundamental Business Shifts: Travel Industry as Exemplar」、次いで能勢会長による「Perspective Studies for Management Information System」がありました。その後も本大会は盛会に進み、初日には 3 トラックに分かれて 41 名の参加者、28 件の研究発表と活発な討議が行われました。夕方には Honolulu 市内のレストラン The Willows にて懇親会を開催しました。2 日目には Honolulu 市の企業 DRFortress 及び Referentia Systems Incorporated を訪問し、見学と質疑を行いました。終了式では JAIMS から参加者全員に修了証書が授与されました。

開催に当たり能勢会長はじめ本学会理事各位、JAIMS 関係者各位、会員各位・実行委員各位の多大なる御支援・御協力を頂きました。御支援・御協力に対してこの場を借りて改めて御礼を申し上げます。

---

## 平成 19 年度第 4 回理事会のまとめ

---

- I. 開催日時：平成 20 年 3 月 6 日（木）17 時 00 分～19 時 00 分
- II. 開催場所：学校法人 大阪工大摂南大学 大阪センター 304
- III. 出席者：能勢、浅井、金子、木全、中島、泉井、椎原、中桐、宮下、山下、山田  
オブザーバー）東川 （敬称略）

#### IV. 審議事項

1. 各委員会予算執行状況について（中島）

平成 19 年度収支決算報告が配付資料の通り報告された。2008 年 3 月に刊行予定の学会誌刊行費が計上されていないため、最終的な収支は予算と変わらないが、支出については今後変更があることが確認された。また、国際大会の収支報告が配付資料の通り報告され、この活動については別途、平成 18

年度に特別会計が計上されている旨の説明があった。

2. 次年度予算について（中島）  
次年度予算について配付資料の通り、予算案について報告された。未着のものについては、速やかに届けていただくことを確認された。活動計画については、3月28日までに準備することが確認された。また、学会設立30周年時に何らかの出版をするのであれば、組織を作って行うことが望ましいということが確認された。
3. 第40回大会について（椎原）  
第40回全国研究発表大会の準備状況について報告された。検討中となっている懇親会の会場について、大会実行委員会に一任することが確認された。
4. 国際大会について（山田）  
第2回国際大会の経過報告について配付資料の通り報告された。
5. 英文のWebページ作成について（椎原）  
国際大会開催にあたり、本学会の英文Webページを配付資料のとおり作成したと報告があった。
6. 会長選出法の改正について（能勢）  
配付資料の通り、高橋規定委員長のもとで作成された案が提示され、その検討が行われた結果、第3案、第4案については不相当とし、第1案、第2案について委員会で再検討頂くことになった。また第2案に関しては、制限を2期ではなく、3期とする案が出された。次回の理事会において、案をまとめ、総会にかけることが確認された。次回の理事会に間に合わない場合は、電子メールによる審議を行うことが承認された。
7. 会員の入退会について（中島）  
会員の状況が606名であると報告された。入会希望者リストと退会者リストが配付資料として提示され、承認された。
8. その他  
退会者リストにある瀬尾氏について、学会費振り込みの時間的な経緯と状況を確認し、次回理事会で報告の上、対処を検討することになった。

## V. 報告事項

1. 前回議事録確認（中島）  
配布された議事録を確認し承認された。
2. 学生表彰について（浅井重和）  
配付資料の通り報告があった。
3. 第39回研究発表大会開催報告について（山田）  
配付資料の通り、開催の報告と収支決算書の報告があり、承認された。
4. 英文誌刊行検討委員会報告について（椎原）  
2007年12月9日に開催された第1回委員会の結果について、配付資料の通り報告された。ポストパブリッシュ刊行については許可することで承認された。
5. その他  
①横幹連合理事推薦について（能勢）  
次期横幹連合理事についての、推薦依頼があり、高橋進先生に理事候補になっていただくことが報告された。

---

## 平成19年度第5回理事会のまとめ

---

- I. 開催日時：平成20年5月11日(日) 15時00分～17時00分
- II. 開催場所：八重洲倶楽部 第2会議室
- III. 出席者：能勢、石井、小田部、島田、今井、金子、木全、高橋、立川、田畑、原田、松岡(公)、上原、大野、佐藤、椎原、下左近、中西、西口、野々山、松丸、村田、山下、中島  
監事)杉田、西山 オブザーバー)浅井

(敬称略)

#### IV. 審議事項

1. 平成 19 年度決算・20 年度予算について(田畑)  
配布資料に基づき説明があり、いずれも承認された。
2. 第 29 回通常総会議案書の件(中島)  
配付資料のとおり説明があり、会員数の資料への追加を行うことで、承認された。
3. 総会での役割について(中島)  
配布資料の通り説明があり、当日の役割が確認された。議事録署名人等未定の部分については、至急調整頂き総務委員長まで連絡することとなった。
4. 第 40 回全国大会発表について(浅井)  
配布資料に基づき、進捗報告が行われた。学部学生については事前・当日とも参加費を 4000 円とすることが承認された。
5. 第 41 回大会について(立川)  
配布資料に基づき、進捗報告が行われた。なお、開催日については、APIEMS 国際会議の日程と近い  
ため、再度検討することとなった。
6. 国際大会について(立川)  
現在の進捗状況報告が行われた。日程を 9/2-3 として HP 等に掲載することとなった。
7. 会長選出法の改正について(高橋)  
配布資料に基づき、会長選出法に関する検討がなされたが、平成 20 年度総会には提案せず継続審議と  
なった。
8. 役員選出委員会の設置について(能勢)  
松岡総務副委員長を委員長とした役員選出委員会の設置が承認された。メンバーは次回理事会におい  
て示されることとなった。
9. 学会賞・論文賞について(能勢)  
レフリーより学会賞・論文賞の推薦がなく、今期は該当者なしとなった経緯の説明があった。
10. 会員の入退会について(中島)  
配布資料の通り説明があり、入会者リストの記載ミス修正を行った後、承認とすることとなった。

#### V. 報告事項

1. 前回議事録確認(中島)  
配付された前回議事録が承認された。
2. 経営関連学会協議会の件(野々山)  
配布資料に基づき説明があった。
3. 横幹連合の件(能勢)  
本学会から横幹連合理事に推薦した高橋進氏が、5 月半ばから就任されるとの報告があった。
4. ICBI2008 発表原稿の審査結果について(石井)  
配布資料に基づき説明があった。
5. メーリングリスト (ML) について(今井)  
ML に関する状況報告が有り、今後の対応について説明があった。
6. 中国・四国支部の件(石井)  
5/24 に中国四国支部設立総会が行われるとの報告があった。

---

## 平成 20 年度第 1 回理事会のまとめ

---

- I. 開催日時：2008 年 6 月 7 日(土) 11 時 45 分～12 時 40 分
- II. 開催場所：長岡技術科学大学 講義棟 第 3 食堂
- III. 出席者：能勢, 石井, 小田部, 島田, 浅井(重), 今井, 金子, 木全, 高橋, 立川, 田畑, 常田, 中島,  
林, 原田, 松岡, 三藤, 上原, 小田, 佐藤, 下左近, 中桐, 野々山, 羽田, 松丸, 宮下, 山下, 山田,  
椎原 監事)杉田 オブザーバー) 浅井(達), 石田, 上野 (敬称略)

#### IV. 審議事項

1. 第 41 回研究発表大会について(石田)  
配付資料の通り計画について説明がなされ承認された。

2. 研究発表規程の廃止について(立川)  
配付資料の通り説明され議論された。その結果、規程の一部を削除することになった。また、学会発表の原則に加筆・修正することが了承された。
3. 会員の入退会について(中島)  
配付資料の通り説明があり承認された。これにより正会員が 500 名となり、学生会員 126 を併せて会員数が 626 名になったことが報告された。

#### V. 報告事項

1. 2007 年度第 5 回理事会の議事録の確認(中島)  
配付資料の通り説明され報告された。
2. 第 29 回通常総会議案書の件(中島)  
配付資料の通り説明され、一部修正されることになった。総会時に口答で説明することになった。
3. 第 40 回研究発表大会について(浅井(達))  
大会の準備状況について説明された。事前申込者が 102 名になったと報告された。
4. 中国・四国支部の設立総会について(上野)  
配付資料の通り説明された。参加者数が 21 名であったと報告された。
5. 国際大会について(立川)  
国際大会のプログラムや会員への案内について説明があった。また、予稿集に ISSN か ISBN を付与することが提案され、実行委員会に一任されることになった。
6. 研究委員会名称変更について(山下, 三藤)  
配付資料の通り、研究部会の名称や主査・幹事の変更について報告があり了承された。

---

## 学会役員（会長および被選出常任理事）の改選について

---

役員選出委員会委員長 松岡 公二

日本経営システム学会では平成 17 年より、選挙による学会役員選出制度をスタートさせました。この制度のもと第 3 期学会役員の選出を迎える時期となりました。この役員選出を滞りなく実施するために、下記のごとく役員選出委員会が組織され、理事会において承認を受けました。今後、学会会則および役員選出規定に則りまして役員選挙の告示（11 月頃）、候補者の募集、投票等を順次実施してまいります。会員の皆様のご協力をお願い申し上げます。

なお、本学会では選挙によって 15 名の被選出常任理事を選び、さらに、この中から会長を互選によって選出いたします。この、被選出常任理事の候補者は正会員（正会員の推薦者 1 名を要す）のどなたでも結構です。学会活動にご理解ある方々のご応募をお待ちしております。

#### 役員選出委員会 委員

松岡 公二（委員長・拓殖大学） 金子 勝一（山梨学院大学） 成川 忠之（東海大学短期大学部）  
松田 健（駒沢大学） 吉田 健一郎（麗澤大学）

---

## ヒューマン・リソース研究部会のお知らせ

---

開催日予定日時：2008 年 10 月 11 日（土） 15：00-17：00

開催場所：日本大学 生産工学部 30 号館 5F 小田部研究室

発表予定者：未定

連絡先（幹事）：金子 勝一（山梨学院大学） Tel.055-224-1337 E-mail:shoichi@ygu.ac.jp

---

## 経営モデル研究部会のお知らせ

---

開催日予定日時：2008年11月15日(土) 15:00-17:00

開催場所：早稲田大学 14号館 10F 1060号室

校舎の地図は下記 URL にあります。

<http://www.waseda.jp/jp/campus/waseda.html>

発表予定者：未定

Vitchuda Wattanarat (東海大学) 「Managing Risk in Supply Chain (仮)」

連絡先：田畑 智章 (東京富士大学) Tel.03-3368-2154 E-Mail:tabata@fuji.ac.jp

金子 勝一 (山梨学院大学) Tel.055-224-1337 E-mail:shoichi@ygu.ac.jp

---

## 入会者リスト

(2008.1.26~2008.9.9)

---

### 1. 正会員入会者

氏名	所属	氏名	所属
藍原 雅一	群馬大学 大学院	中平 勝子	長岡技術科学大学
市橋 勝	広島大学 大学院	西岡 久光	和光大学
出山 実	麗澤大学	西崎 一郎	広島大学 大学院
陰山 孔貴	神戸大学 大学院	野津 聡	(株) アド・ベスト
片岡 隆之	近畿大学	野村 収作	長岡技術科学大学
門脇 敏	長岡技術科学大学	畑中 和義	香川大学 大学院
金指 正和	近畿大学	韓 虎剛	県立広島大学
河合 晋	愛知工業大学	柗 紫乃	愛知工業大学
木村 有寿	近畿大学	樋口 良之	国立大学法人 福島大学
久保 大支	広島経済大学	松井 俊憲	松下エコシステムズ (株)
小林 英樹	松下電器産業 (株)	松富 達夫	近畿大学
佐々木 一彰	日本大学	宮崎 茂次	岡山大学 大学院
杉山 克典	広島経済大学	山本 勝	愛知工業大学
曾根 秀一	滋賀大学 大学院	横田 将生	福岡工業大学
曾根 俊行	松下エコシステムズ (株)	吉川 武志	富士フィルム (株)
高梨 千賀子	立命館大学	渡辺 研司	長岡技術科学大学
竹原 明伸	大成学院大学	渡辺 智彦	(株)日本航空インターナショナル
竹本 康彦	県立広島大学		

## 2. 学生会員から正会員に変更

氏名	所属	氏名	所属
五百蔵 晃嗣	大阪工業大学 大学院	竹之内 玲子	明海大学
坂本 裕治	(株) イデモ	中山 和也	大阪工業大学 大学院
鈴木 広人	早稲田大学 大学院	横山 毅	大阪工業大学 大学院

## 3. 学生会員入会者

氏名	所属	氏名	所属
浅田 泰輝	長岡技術科学大学 大学院	曹 琳琳	愛知工業大学 大学院
池田 尚人	早稲田大学 大学院	大丸 貴裕	広島大学 大学院
石川 真吾	東海大学 大学院	高山 昇	豊橋創造大学 大学院
石田 恒太	早稲田大学 大学院	竹原 義識	大阪工業大学 大学院
市倉 信義	武蔵工業大学 大学院	堂本 絵里	大阪大学 大学院
糸川 淳一	多摩大学 大学院	中島 隆行	豊橋創造大学 大学院
鷗飼 武志	早稲田大学 大学院	中林 貢	早稲田大学 大学院
追川 孝太	武蔵工業大学 大学院	中村 拓也	長岡技術科学大学 大学院
王 意	愛知工業大学 大学院	Nisha Prajapati	長岡技術科学大学 大学院
小椋 正貴	早稲田大学 大学院	新田 信雄	近畿大学 大学院
数佐 則行	長岡技術科学大学	花井 雅史	愛知工業大学 大学院
教 麗	愛知工業大学 大学院	日隈 信夫	早稲田大学 大学院
クリト フェ エラメイ セロ	長岡技術科学大学 大学院	日暮 容一	武蔵工業大学 大学院
栗原 和弘	早稲田大学 大学院	肥田 和也	愛知工業大学 大学院
佐藤 茂	長岡技術科学大学 大学院	Jose Castillo	長岡技術科学大学
謝 暁峰	大阪工業大学 大学院	松井 嘉正	関西大学 大学院
杉山 聡	早稲田大学 大学院	山下 遥	東京理科大学
		劉 乃慶	長岡技術科学大学 大学院

受付番号 \_\_\_\_\_

# 日本経営システム学会 研究発表申込書

## 平成 20 年度 第 41 回全国研究発表大会

発表種類 (研究、部会) (発表種類のいずれかを○でお囲み下さい)

発表セッション区分 (一般セッション、学生セッション) (区分のいずれかを○でお囲み下さい)

口頭発表者会員種別 (正会員、学生会員) (会員種別のいずれかを○でお囲み下さい)

会員連絡先

会 員 名			
所 属			
住所 (勤務先・自宅)	〒		
連 絡 先	TEL	FAX	E-mail

論題および発表者

論 題		
ふりがな 発表者氏名 (所属)	1. ( )	2. ( )
当日の口頭発表者には*を付す	3. ( )	4. ( )
研 究 部 会 名 (研究部会発表の場合)	代表者名: ( )	

発表要旨 (200 字以内・ワープロプリント貼付可)

キーワード (必ず記入)				

- 注: 1) 大会プログラムは、この申込書のキーワードおよび発表要旨により編成いたします。  
2) プログラム、論文集目次の論題および口頭発表者・連絡者は申込書の記載どおりに掲載いたしますので、明確に措書にてご記入下さい。(ワープロプリント貼付可)  
3) 論文集原稿締切日までに間に合わない場合は、プログラムに掲載され、発表時間も確保されておりますが発表取り消しとしますので、ご了承ください

## 日本経営システム学会

住所 〒169-0073 東京都新宿区百人町 1-20-3 パラードハイム 703

TEL03-3371-5324・FAX03-3371-5185

E-Mail:keieisvs@hh.iii4u.or.jp <http://wwwsoc.nii.ac.jp/iams2>